

グレーゾーンの
子でも大丈夫！

音楽教室の先生専用
3ヶ月で学ぶ

個性別に指導法がわかる
カラフル
コミュニケーション

目次

発達障害を知る

第1章 グレーゾーン _____ 3

- 1 グレーゾーンって？
- 2 症状への対応
- 3 保護者と先生のギャップを知る
- 4 先生の日線
- 5 保護者の日線
- 6 保護者に理解してもらう為のトークスキル

第2章 3つ組の障害 _____ 14

- 1 発達障害の種類と特徴
- 2 ウイングの3つ組の障害
- 3 イマジネーションの障害
- 4 コミュニケーションの障害
- 5 社会性の障害

第1章

発達障害を知る

グレーゾーン

無断転載禁止

発達障害の「グレーゾーン」って？

発達障害の症状がいくつか認められるものの、**診断基準を全て満たすわけではないため、発達障害との確定診断をつけることができない状態です。**

また、「自分は発達障害かもしれない」と思いながら医療機関を受診していない人が「自分はグレーゾーンだ」と認識している場合もあります。

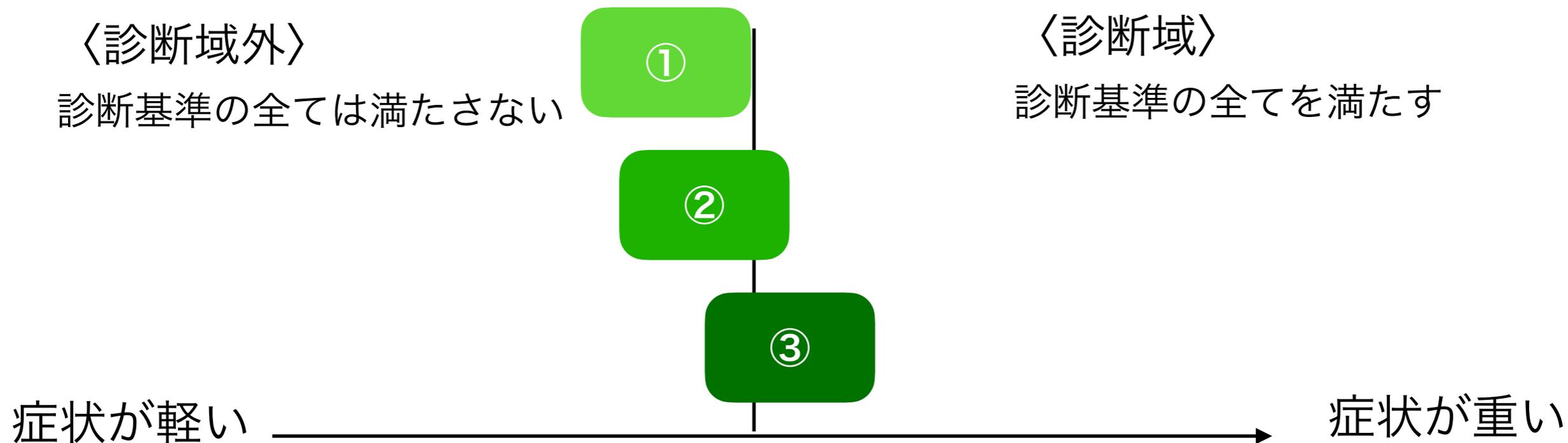
「グレーゾーン」は正式な診断名ではありません。このため、例えば発達障害のひとつである「注意欠如・多動症／注意欠如・多動性障害（ADHD）」の傾向がある場合は、医師から「診断基準は満たしませんが、ADHDの傾向が認められます」などという形で伝えられることがあります。

グレーゾーンって「症状が軽い」ことなの？

発達障害の診断基準を全て満たさないからといって、「グレーゾーンにいる人は症状が軽い」とは限りません。

発達障害のある人の状態には幅があり、調子の良いときと悪いときで症状の現れかたが異なります。グレーゾーンにいる人も同じで、下の図のようにさまざまな状態の人がいます。

グレーゾーンにいる人の主な症状3パターン



- ①調子が良い時も悪い時も「診断域外」にいるが診断域の領域の境界に限りなく近い人
- ②調子の悪い時にのみ診断域に入る人
- ③ほぼいつも「診断域内」の人で、ほぼ発達障害の人と同じくらいの支援を必要とする人

症状への対応

グレーゾーンにいる人は診断がないために、症状や特性から困りごとが起こったとき、周りの人から「**努力不足**」などと誤解されてしまうことがあります。

自分を責めてしまうことが続くと、ストレスなどから徐々に調子を崩して症状が悪化していき、やがて「診断域」の側に完全に移ってしまった結果、発達障害だけに限らず、**うつ病や適応障害****など**も発症してしまうことがあります。

このため、グレーゾーンにいる人も発達障害のある人と同じように、**特性に適切に対処して**調子の良い状態を保つことが大切です。

保護者と先生のギャップを知る

グレーゾーンは症状の出方の幅が広く

- ・ 出来る時と、出来ない時
- ・ 出来る事とできない事

これらがいつも一定ではありません。

やさしい曲は
楽しそうにどんどん弾ける

理解していたはずの
楽譜の理解が
全てわからなくなってしまう

音符の多めの楽譜で
難しそう・・・と
感じた

先生の目線

教師は同じくらいの年齢の子供を複数人見ている為、比べることができます。

「どうも他の子と様子が違う」という感じがわかります。

その具体的な理由は

！物事の理解度に、非常にムラがある。

！その日、その時のコンディションによって大きく様子が異なる。

！我慢ができない。

！お行儀があまりに悪い。

しかし

いつもできないわけではなく、普通の子と変わらない行動をとることもある。

では・・・

ふざけている？ 怠けている？

これが**グレーゾーンの子の難しさ**です。



保護者目線

- ・少し手のかかる子だけど、できないわけでは無い。
- ・厳しく管理すると、できるようになる。だから、しっかり指導してほしい。
- ・他のお友達と比べて、あまりに遅れているのはなぜなんだろう？
練習量や子供の才能によるかもしれないから、言いにくいけど・・・



納得できないけれど様子を見よう。



我が子の特異性は横に置き、先生の指導法に問題があるのだと思い込んでしまう！



先生

同じ年齢の子に比べて、
理解のゆっくりとしている子だから
焦らず、楽しくレッスンをした方が
この子に合っているだろうなあ。
テキストを多過ぎず、進みもゆっくりと。
楽しくやっているみたいで
よかった！

お友達と一緒に始めたのに
なぜうちの子はまだ片手の演奏だけ
なのかしら？
教本も小さな子向けな感じ・・・
しっかりやらせれば、出来るのに
なぜこんな事ばかり続けているのかしら？



保護者

保護者に理解してもらう為のトークスキル

一番大切なことは・・・

不信感が大きくならないように、気軽にこまめにコミュニケーションをとること。疑問が小さなうちに、教師が知ることです。話しやすい状況を作ることも必要かもしれません。

また、覚えておかなければならないことは・・・

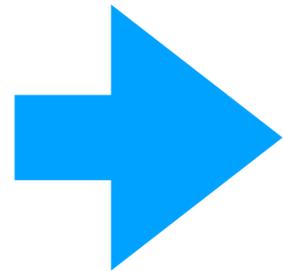
- ・ 教師の方から、障害かもしれないとか
- ・ 相談センターへ行ってはどうかとか

この言葉がけは、子供の人権を侵害するとみなされる恐れがあります。保護者の方からのお申し出が無い時は、このような言葉がけは厳禁です。

問題になっていることを
ネガティブ→ポジティブに言い換える。



反応が遅い
落ち着きがない
理解が遅い
話を聞かない



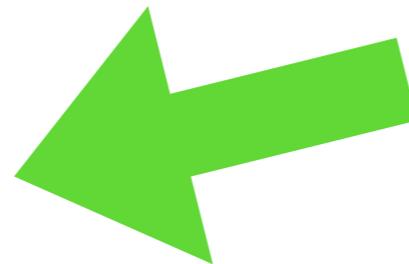
じっくり考える
元気が良い。意欲的。
繰り返し学習すると、しっかり定着する。
色々な事に、興味がある。



育児の困難さや心配に共感することから始めましょう
保護者の方に、まずは心を開いてもらうこと。
そして聞く耳を、開いてもらうことへ繋がります。



生徒がピアノを楽しめるように、一番良い方法を
一緒に考えていきませんか？
ママの今までの対応を教えて欲しい。お力を貸していただきたい。
保護者と先生が同じ側に立てるように、気をつけて行く。



暖かな見守り
応援の声がけ



第2章

発達障害を知る

3つ組みの障害

無断転載禁止

発達障害の主な種類とその特徴

広汎性発達障害 (PDD)

人と一緒に行動したり感じたりすることや話し方や理解に偏りがある。想像力に乏しい。
自閉症スペクトラム (ASD)、自閉症、アスペルガー症候群など

注意欠陥多動性障害 (AD/HD)

落ち着きがなく気が散りやすい。片付けが苦手。怒りっぽい。
思ったことをすぐに口にしてしまう。15歳未満では6～12%に見られる。

学習障害 (LD)

知的障害はないが、聞く能力、話す能力、書く能力、読む能力、計算する能力などが欠如。

発達性協調運動障害

運動発達の遅れ、不器用

軽度の精神発達遅滞

知的障害があり、IQが低い

先天的な脳機能の障害

+

環境的要因

周りの理解と
協力がある



偏りはあるが
社会生活には
問題はない

というケースもある

周りの理解と
協力が無い



発達障害

診断を必要とする

周囲の理解と協力が
ストレスレベルを下げ
社会生活に問題ない
人に成長させることが
できるのです。

ピアノレッスンで
「できること」を
多く体験させる意味は
ここにあるのです。

ウィングの「3つ組みの障害」

！ イマジネーションの障害

！ コミュニケーションの障害

！ 社会性の障害

このような特徴は、人によってどの特徴が強くなるか、またどの程度の強さなのかもまちまちです。基本的に生涯これらの特徴を持ち続けます。

「イマジネーション（想像力）の障害」

自分が見たり予想していた以外の出来事や、成り行きを想像したり納得することが難しい。
自分の興味のあることや、心地よいパターンの行動に強いこだわりがあり、想定外の行動をとることに抵抗を示す。

行動を
妨げられると
パニックになる

こだわらないと
行動できない



他者の気持ちを
想像できない

応用力が
弱い

” 例えばこんなことが・・・ ”

前の生徒が遅れてしまい
レッスンのスタートの時間が
いつもより10分遅くなった！

パニックになった😅

次の子が
いつもと違う子がだった！

いつものテキストの順番で
レッスンしてほしい！

インターホンを鳴らす前に
先生と会ってしまった！
そのままレッスンが始まるなんて・・・

いつも
初めから弾きたい！

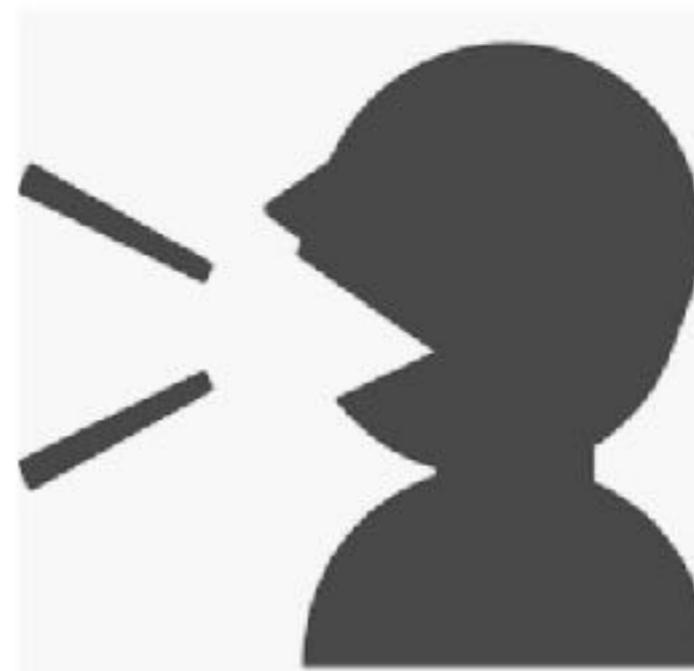
「コミュニケーションの障害」

相手が言っていることや感じてることを理解したり、気づくことが難しい。また、自分が言いたいことや感じていることを相手にわかりやすく伝えたり、表現することが難しい。



一方的な
会話

相手の表情や
言外の意味を
汲み取れない



”例えばこんなことが・・・”

あんなに弾きたい！と
言っていたのに、
突然「これ嫌い！」
なんで？

前の時間帯の子のレッスン中なのに
おかまいなく、先生に話しかけてくる

この曲はどんな風に弾きたい？
「・・・」
やる気がないのかな？

喜んでくれると思ったのだけど
どう思っているのか？
表情が無いからわからなくて。

「社会性の障害」 社会環境の世界

周囲の人と関わる時に、適切に振る舞うことができず
相手と関係を築いたり、築いた関係を維持していくことが
難しい。

自己中心的！

自分勝手！



自分がわかっていることは
相手もわかっていると思いがち

協調性に
かける



場にそぐわない
言動

”例えばこんなことが・・・”

前後の話の内容が
噛み合わない話を突然しだす。

発表会やグループプレッスンの際に
問題行動が多い。

こちらから積極的に
働きかけないと動かない。
意欲的な行動が見られない。

普通にやる挨拶や
周りの人への気遣いが
できない。

自分中心な行動が
目立つ。

他にも様々な特徴がある

記憶力

いきなり前のことが
映像として思い出す事も

視覚優位

感覚過敏

感覚鈍磨

マイワールド

突然心のシャッターを閉める

睡眠の異常

特定の物事への 強いこだわり

過集中

